

文化会館から生放送された NHKのだ自慢 (4月11日)

主な内容

- 第44回 雪椿まつり ..... 27
- 平成21年度加茂市表彰式 ..... 89
- 教育委員会表彰式 ..... 10
- 川井郁子コンサート ..... 11
- 加茂の風土記 ..... 12

加茂病院は加茂市の宝 加茂病院を盛り立てましょう



# 第44回 雪椿まつり



左から ミス雪椿の捧千晶さん、ミス雪椿クイーンの田島冬子さん、ミス雪椿の幸田江利子さん

肌寒い日があり、ユキツバキやサクラの開花が少し遅れ気味の四月、加茂山公園を舞台に雪椿まつりを開催。大園遊会には、大勢の人たちの前で、ミス雪椿公開審査や友好都市・大島町との交歓会が行われました。

昭和四十二年から始まった雪椿まつりは今年で四十四回目を迎え、四月十一日に雪椿杯パレード大会とトレジャーハンティング、十八日に大園遊会、雪椿マラソンとミス雪椿市中パレード、二十五日に献花祭、二十九日に市民茶会が開催されました。

## 4月18日、大園遊会

前日の雨も上がり、だんだんと雲の切れ間が広がっていく中、加茂山公園野外ステージには大勢の人が集まりました。

ミス雪椿公開審査では、会場内の約千人から投票していただいた結果、ミス雪椿クイーンに田島冬子さん（新潟市）が、ミス雪椿に幸田江利子さん（新潟市）と捧千晶さん（燕市）が選ばれました。三人からは一年間、加茂市の観光PRやイベント・セレモニーで活躍していただきます。

アトラクションには、加茂松坂







小池義孝 JR東日本新潟支社  
営業販売課長(支社長代理)



腰越啓司新潟県治山課長  
(新潟県知事代理)



菊田まき 衆議院議員



会場の野外ステージに集まった大勢の観客



交歓大島町での小池加茂市長と藤井大島町長

新発田駐屯地・第三十普通科連隊  
前からパレードが行われました。

### 市中パレード

野外ステージで第四十四回雪椿まつりミス雪椿クイーンの発表された後、午後三時からJR加茂駅前からパレードが行われました。

協会の「加茂松坂」金踊会の「出世坂」、ザ・松坂と花有会による「加茂小唄」、雪椿民踊保存会の「韃靼海峡」の踊りが披露されました。市内の民踊団体の賑やかな踊りの後は、歌手の川野夏美さんの歌謡ショーで会場は盛り上がりました。テレビへの出演も多い川野夏美さんのおしゃべりと歌にステージと観客席は大きな拍手に包まれました。

歌謡ショーが終わると、ステージでは友好都市・伊豆大島町と加茂市の交歓会が行われ、藤井静男大島町長と小池清彦加茂市長が記念品を交換し、固い握手を交わしました。大島町からは大島焼「椿灰釉の壺(つばきはいゆうのつぼ)」が、加茂市からは「桐三段小箱」が贈られました。そして、大島町婦人会の皆さんによる「波浮の港」と勇壮な御神火太鼓が披露されました。



加茂山公園に響き渡る御神火太鼓



大島町婦人会の皆さん





水島アナウンサーとミス大島・高野霞さん



歌謡ショーでのゲスト歌手・川野夏美さん

11日トレジャーハンティング  
 今年のテーマは「チームワーク  
 でめざせ金メダル」。スポーツに  
 関したゲームで、中にはチームワ

雪椿マラソン  
 市中パレード出発前の午後二時  
 三十分にJR加茂駅前をスタート  
 しました。今回、3km、5km、十  
 kmの各コースに百八十八人が参加  
 全員が完走しました。十kmのコ  
 ースは、七谷大橋を折り返し、陸上  
 競技場がゴール。一位選手のタイ  
 ムは三十九分二秒でした。

のジープに乗ったミス雪椿クイ  
 ンの田島冬子さんとミス雪椿の幸  
 田江利子さんと捧千晶さん、そし  
 てミス大島の高野霞さんには、沿  
 道から声援と拍手が送られまし  
 た。  
 パレードには、県警音楽隊とカ  
 ラーガード、ボーイスカウト、ガ  
 ールスカウト、交通安全協会、交  
 通安全母の会、一栄吹奏楽団、大  
 島町の皆さんと御神火太鼓、自衛  
 隊音楽隊、少年消防クラブ、須田  
 保育園・本量寺保育園・下条保  
 育園の幼年消防クラブの園児たちが  
 参加しました。



ザ・松坂/花有会



加茂松坂協会



雪椿民謡保存会



金踊会





ミス雪椿の幸田さん（右）と捧（左）さん



ミス雪椿クイーンの田島さんとミス大島・高野さん



ボーイスカウトとガールスカウト



県警音楽隊とカラーガーズ

29日市民茶会  
当日は雨により、杉木立での茶席が公民館研修室で開かれましたが、青海神社拜殿、貴賓室の三席では大勢の方から一服のお茶を楽しんでいただきました。ミス雪椿の三人が各茶席を訪れると一緒に、お茶を楽しんだ方々から声をかけていただきました。

雪椿杯バレーボール大会  
新発田市から見附市までの中、下越から十七チームが出場しました。優勝は第二十回大会優勝から六年ぶりとなる新潟市の白鳩、準優勝は三条市のほないクラブでした。開会式では各チームにユキツバキの苗木が贈られました。

1クも試されるものもありました。残念ながら雨で市民体育館・公民館が会場となりましたが、大勢の子供たちが挑戦していました。



一栄吹奏楽団



交通安全協会・交通安全母の会





陸上自衛隊音楽隊



大島町の皆さんもパレードに参加



本量寺保育園幼年消防クラブ



少年消防クラブの鼓笛隊



下条保育園幼年消防クラブ



須田保育園幼年消防クラブ



トレジャーハンティングのゲーム競技



トレジャーハンティングのやかんカーリング





青海神社貴賓室での茶席



青海神社拝殿の茶席



雨のため公民館で開かれた茶席



お茶をいただいたお道具を拝見



雪椿マラソン 声援を受けながらスタート



雪椿杯バレーボール大会  
昨年度のミス雪椿から苗木を贈呈



188人全員が完走しました



優勝は新潟市の白鳩チームでした





# 平成21年度 加茂市表彰式



## 加茂市発展の功労・功績に感謝

平成二十一年度の加茂市表彰式が三月二十九日、文化会館で行われました。

表彰を受けられた方は、四十名（故人一名）と二人法人・団体で、いずれも各分野での功労・功績をたたえてのものです。

表彰された方は、次のとおりです。（敬称略）

### 自治興隆

- 山田義栄 市議会議員として十年以上。上興屋向
- 中野元栄 市議会議員として十年以上。岩野
- 小野吉太郎 市議会議員として十年以上。下高柳
- 安田憲喜 市議会議員として十年以上。赤谷
- 安中 弘 市議会議員として十年以上。五番町
- 樋口博務 農業委員会委員として十年以上。後須田第三
- 加茂重夫 農業委員会委員として十年以上。下鶴森
- 諸橋 隆 農業委員会委員として十年以上。福島

### 業務精励

番場堅介 六十年にわたり筆筒職人として精励。後進の指導・育成や伝統工芸の継承に尽力。上条

### 教育文化功労

- 樋口良藏 図書館協議会委員として十五年以上。松坂町
- 坪谷ムツ 図書館協議会委員として十五年以上。桜沢
- 三本よしえ 図書館協議会委員として十五年以上。幸町一
- 川崎信子 図書館協議会委員として十五年以上。幸町一
- 小野塚莊一 社会教育委員として十五年以上。新町二



一人ひとりに表彰状を贈る小池市長



牛腸廣一 勤労青少年ホーム運営  
審議会委員として十五年以上。穀  
町

加茂郷菊花同好会 昭和三十五年  
の設立以来、品評会の開催や加茂  
市菊花展、新潟県菊花展覧会への  
参加など、観光振興・芸術文化振  
興に寄与。

### 保健衛生功勞

大桃さおり 献血五十回以上。栄  
町

泉田 洋 献血五十回以上。長谷  
三浦康司 学校歯科医として二十  
年以上。陣ヶ峰

### 社会福祉功勞

長谷川ふさ 民生・児童委員とし  
て十二年以上。中大谷  
金澤理久夫 保護司として十二年  
以上。高須町二  
大桃喜八 下条コミュニティセン  
ター長並びに公民館下条分館主事  
として十三年にわたり勤務し、地  
域の住民福祉に寄与。芝野  
故・田浦信樹 七谷コミュニティ  
センター長並びに公民館下条分館  
主事として十二年にわたり勤務し、  
地域の住民福祉に寄与。

### 産業振興功勞

株式会社小池商店 第五十二回全  
国味噌鑑評会において最高賞の農  
林水産大臣賞を受賞。岡ノ町

### 消防功勞

大湊春一 消防団員として三十  
年以上。陣ヶ峰  
佐藤敏夫 消防団員として三十年  
以上。本町

### 市行政功勞

小柳茂夫 統計調査員として十五  
年以上。若宮町二



謝辞を述べる樋口良藏さん

坪谷喜一郎 第二区区长として十  
年以上。第二区

横山克成 神明町一丁目区长とし  
て十年以上。神明町一  
樋口 宏 陣ヶ峰区长として十年  
以上。陣ヶ峰

青柳秋雄 中興野区长として十年  
以上。中興野  
番場幸治 国民健康保険運営協議  
会委員として十五年以上。都ヶ丘  
栗原寛治 都市計画審議会委員と  
して十五年以上。石川一

### 私財寄附

関川 堅 土地・建物（鶴森地内  
二七六〇㎡・五棟）を加茂市へ  
寄贈。長野県伊那市

### 特別表彰

### 自治興隆

田邊敏夫 公平委員会委員として  
十五年以上。上町

### 体育功勞

児玉恭平 第六十四回国民体育大  
会（トキめき新潟国体）銃剣道競  
技会少年男子団体において優勝。  
寿町  
萱森浩輝 第六十四回国民体育大

会（トキめき新潟国体）レスリン  
グ競技会成年男子フリースタイル  
74 kg級において準優勝。早田



トキめき新潟国体で活躍した児玉恭平くん

### 保健衛生功勞

笹川進司 献血百回以上。赤谷  
長谷川聡一 献血百五十回以上。  
横江  
関根拓也 献血二百回以上。八幡  
三

### 社会福祉功勞

諸橋秀一郎 民生・児童委員とし  
て二十年以上。下興屋向  
外石榮子 民生・児童委員として  
二十年以上。陣ヶ峰



# 平成二十一年度

## 教育委員会表彰式

教育文化の発展・振興に寄与された方が、三月三日に加茂市役所で表彰されました。  
表彰された二名は、芸術文化の振興と教育文化団体の運営に尽力

されている方々で次のとおりです。(敬称略)

### 文化功労

三浦二郎 第六十四回県展写真部門において奨励賞受賞。五番町

### 教育文化功労

藤田義夫 ボーイスカウト指導者として三十八年以上。松坂町



## 第26回雪椿杯争奪

### 加茂市近郷家庭婦人

#### バレーボール大会

期日 四月十一日

会場 勤労者体育センター

参加チーム 県内十七チーム

優勝 白鳩(新潟市)

準優勝 ほないクラブ(三条市)

三位 豊浦J.V(新発田市)

JHC(三条市)

### 【個人賞】

最優秀賞 石川美恵子(白鳩)

優秀賞 皆木恵巳(ほないク)

敢闘賞 鷺尾尚子(白鳩)

本田紀子(ほないク)

技能賞 齊藤良子(豊浦J.V)

伊藤圭美(JHC)

## 第31回雪椿マラソン

期日 四月十八日 午後二時三十分

十分J.R加茂駅前スタート

出場選手 百八十八人

【3kmコース・駅前〜駒岡橋〜陸上競技場】

▼小学校男子3・4年生①阿部爽真(最優秀選手賞・五泉少年マラソンクラブ)②岩尾太陽(五泉少年マラソンクラブ)③豊島悠介(五泉少年マラソンクラブ)▼小学

校女子3・4年生①宮澤瑠利(五

泉・川東小)②小野由真子(田上小)

③石平步那(石川小)▼小学校男子

5・6年生①中野大雅(スポ少ドッ

ジボール・石川小)②斎藤陵弥(五

泉少年マラソンクラブ)③安達寿明

(三条・栄中央小)▼小学校女子5・

6年生①田沢桃香(新潟・矢代田小)

②武藤里奈(五泉少年マラソンクラ

ブ)③豊島彩水(五泉少年マラソン

クラブ)▼中学女子①阿部柚希(最

優秀選手賞・五泉北中)②高山育美

(小須戸中)③佐々木美希(五泉北

中)▼一般・高校女子①波塚美奈子

(笹岡小教)②鶴巻ジュディ(ジュ

ダイの英会話教室)③石黒加奈子

(上越市)

【5kmコース・駅前〜小貫橋〜陸

上競技場】▼中学男子①眞柄幸季(葵

中)②梅田聖史郎(七谷中)③岡田

瑞生(三条・第四中)▼一般・高校

男子①亀井大善(名立園)②波塚駿

平(新潟明訓高)③志村英弘(新潟

市)▼壮年(40歳以上)①梅田誠(加

茂Jr陸上父母の会)②藤田幸男(加

茂西小教)③阿部光雄(須田小教)

【10kmコース・駅前〜七谷大橋〜陸

上競技場】▼一般・高校男子①齊藤

健也(加茂市)②蓮尾知志(日栄イ

ンテック新潟工場)③今井誠(今井

建具店)



宝くじ文化公演

# 川井郁子とN響の仲間たち

～川井郁子&N響メンバーによる弦楽アンサンブル～



**7月10日(土)**  
**加茂文化会館**  
**午後7時開演**

川井郁子さんの名器ストラディヴァリウスによるヴァイオリン演奏と、日本を代表するオーケストラであるN響(NHK交響楽団)メンバーとのアンサンブル・コンサート。誰もが楽しめる日本の曲やバロックから現代まで幅広い年代の曲と、川井郁子さんの類いまれな才能と華麗な演奏をお楽しみください。

**入場料金(前売): 全自由席**  
**一般 = 2,500円**  
**高校生以下 = 1,500円**

※当日はともに500円増

※未就学児の同伴・入場はできません

※宝くじの助成により、特別料金です

## 演奏曲目

山田耕筰: この道 成田為三: 浜辺の歌  
ホルスト: 組曲「惑星」より“ジュピター”  
バッハ: 2つのヴァイオリンのための協奏曲第1楽章  
ヴィヴァルディ: 四季より“春” ほか

## プレイガイド

ミュージックショップ・アベ(駅前 ☎52-1999) 小池めがね(本町 ☎52-2321)  
市民サービスセンター(上町 ☎53-1180) 加茂文化会館(☎53-0842)

## お問い合わせ 加茂文化会館 (☎53-0842)

主催: 加茂市、加茂市教育委員会、新潟県、(財)自治総合センター 後援: 新潟日報社



**宝くじは**  
**豊かさ築く**  
**チカラ持ち。**

宝くじは、広く社会に役立てられています。



# 絵図にみる加茂の町建て

## 街道の取り込みから

江戸時代の加茂の町建ては、街道を取り込むことにより整備された。

加茂にはすでに上杉氏が治めていた文禄四年（一五九五）に、「いづみや」「かみや」を名のる商人がおり、市場の神に係する「きおんてん」という田もあつた。また十五年後、新発田藩領にかわつた後の慶長十五年（一六一〇）の加茂町には、紺屋・酒屋・室屋など商人二十二軒が租税を納めていた。

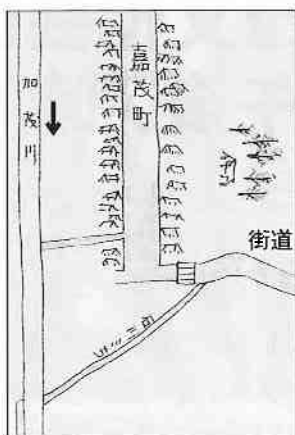
この頃の加茂の姿は漸く正保二年（一六四五）の「越後国絵図」（下右）に現われる。加茂付近をみると、三国街道山通りと呼ばれる街道は、

# 加茂の風土記

保内から下条・松原を経て加茂川を歩いて渡る「歩渡り」をして川船河に向かつていた。街道は加茂町を通過せず、町は上手の左岸に「加茂町」とあり、背後に加茂明神社がみえる。絵図に町への道筋は

描かれていない。上条村は加茂川の右岸にあり、近くから大登道が村松に向かつている。

この様子が三年後の慶安元年（一六四八）絵図（左）では、左隅に部分であるが町が描かれている。街道は松原を下ると「嘉茂町」に入り、右手に曲がり上手に向かつている。



正保二年越後国絵図（右）と慶安元年加茂下条境界裁許絵図（左）のともに部分複写

町並みが道の両側に描かれ、すでに町場となった様子になっている。松原から下りて町の入口で橋を渡るが上江川の橋とみられる。また橋の手前から「石川みち」と記した細道があり石川から対岸の道に続く。これが正保二年絵図に描かれていた歩渡りの名残であろう。二つの絵図の描かれた年数の差はわずか三年である。

これまで町場の形成は、浅野三郎右衛門によって、「町割りを行い、市場を設ける」として、万治三年（一六六〇）と言われてきた。しかし、今みた絵図の記載だけでも、街道を取り込む時期は慶安元年以前であることがわかり、即断はできないものの、これまで言われていた町場成立時期を十年余りも遡ることができるといえる。

加茂町は新津町・見附町・小須戸町などのように町場作りに街道を取り込むことで、人の行き交いや物資の交流も数段に増し、戦国期以来の市も整備されたことであろう。加茂山北麓の谷の流水も、上条の道半から引き入れた上江川にまとめ、町裏に流し、町は街道を通して整備された。こうした町場の基盤整備の様子が絵図からみてとれる。

（関 正平）

あじがとう

- 社会福祉費寄付金
- ▼加茂市場協進会から 五万円
- ▼PAIN T N I I G A T A から 一万一千六百九十八円

### 人口のうごき

4月1日現在  
 世帯 10,133 (-20)  
 人口 30,859 (-99)  
 男 14,907 (-47)  
 女 15,952 (-52)  
 ( )内は前月比  
 (3月異動分)  
 出生 16 (男7女9)  
 死亡 45 (男19女26)  
 転出 175 転入 105